

令和4年度シラバス (国語)

学番56 新潟県立八海高等学校

教科 (科目)	国語 (古典B)	単位数・4単位	学年 (コース)	3学年 (普通科普通コース)
使用教科書	第一学習社『高等学校標準古典B』			
副教材	第一学習社『標準古典文法』			

1. 学習の目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

2. 指導の重点

- ・整った音読ができる。・古語辞典を正しく引き、読むことができる。・古文を正確に解釈するため語法を理解する。
- ・長文の漢文に慣れる。・思想や歴史に興味関心を持ち、「世界史」や「倫理」と関連付けることができる。

3. 学習計画

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動 (指導内容)	時間	評価方法
4・5月 (一中間)	説話「御伽草子」 「宇治拾遺物語」	「浦島太郎」 「亀を買ひて放つ事」	・音読 本文書写 ・古語辞典を引く ・知識理解	・音読、本文書写、歴史的仮名遣いに慣れる。 ・古語辞典を引き、意味を理解する。 ・重要単語習得、助動詞の理解。	7	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	物語「大和物語」	「姥捨」 「苔の衣」	・音読 本文書写 ・古語辞典を引く	・音読、本文書写、歴史的仮名遣いに慣れる。 ・古語辞典を引き、意味を理解する。 ・重要単語習得、助動詞の理解。	9	
	漢文〈逸話〉	「不顧後患」 「楚恵王吞蛙」	・音読 本文書写 ・知識理解	・漢文音読に慣れる。本文書写。 ・内容理解、思想の背景理解。	6	
6・7月 (一期末)	物語「宇津保物語」	「うつほの母と子」	・知識理解 ・音読 本文書写 ・古語辞典を引く	・音読、本文書写、歴史的仮名遣いに慣れる。 ・古語辞典を引き、意味を理解する。 ・重要単語習得、係り結び等を理解する。	7	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	日記「蜻蛉日記」 「紫式部日記」	「泔坏の水」 「日本紀の御局」	・知識理解 ・音読 本文書写 ・古語辞典を引く	・音読、本文書写、歴史的仮名遣いに慣れる。 ・古語辞典を引き、意味を理解する。 ・重要単語習得、係り結び等を解する。	8	
	漢詩〈史伝〉	「水魚之交」 「赤壁之戦」	・音読 本文書写 ・知識理解	・音読、本文書写。 ・訓点や再読文字、語法の知識理解 ・作品の背景や歴史を理解する。	8	
7・9・10 (二中間)	物語「大鏡」	「延喜の帝」 「弓争ひ」 「三舟の才」	・知識理解 ・音読 本文書写 ・古語辞典を引く ・知識理解、作品解釈	・作品の構成、人物等全体像を理解する。 ・音読、本文書写、歴史的仮名遣いに慣れる。 ・重要単語、語法、敬語法の習得理解。 ・登場人物や作者の考え方を理解する。	12	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	漢文〈史伝〉	「信陵君」 「孫臏」 「馮驩」	・音読 本文書写 ・知識理解	・長文の漢文音読に慣れる。本文書写。 ・内容理解、背景理解。	8	
11・12 (二期末)	物語「源氏物語」	「明石の君と姫君」	・知識理解 ・音読 本文書写 ・作品解釈	・作品の構成、人物等全体像を理解する。 ・音読、本文書写。 ・重要語、語法、敬語法の習得理解。	8	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	随筆「方丈記」	「ゆく川の流れ」 「安元の大火」	・音読 本文書写 ・知識理解 ・古語辞典を引く	・古語辞典を引き、意味を理解する。 ・重要単語習得、助動詞の理解。 ・古語辞典を引き、意味を理解する。	13	
	漢文〈史伝〉	「四面楚歌」	・音読 本文書写 ・知識理解、作品解釈	・漢文音読に慣れる。本文書写。 ・内容理解、思想の背景理解。	9	
1・2・3月 (三期)	評論「無名草子」 「無名抄」	「清少納言」 「紫式部」 「深草の里」	・音読 本文書写 ・重要語理解 ・人物像理解、語り手の意図把握	・音読、本文書写。 ・重要語、古文常識語理解。 ・歴史背景、語り手の意図理解。	15	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	日記「更級日記」	「源氏の五十四巻」	・音読 本文書写 ・知識理解、作品解釈	・音読、本文書写。 ・重要語、語法、敬語法の習得理解。	9	
	漢文〈名家の文章〉	「猫相乳」 「臨膏」 「胡蝶之夢」 「法者王之本也」	・音読 本文書写 ・本文理解	・漢文音読に慣れる。本文書写。 ・内容理解、思想の背景理解。	9	

計 128 (55分授業)

4. 課題・提出物

- ・動詞、助動詞等の文法的事項についてのプリント提出
- ・定期考査ごとにノート提出

5. 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)		(④知識・理解)
関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	知識・理解
・積極的に学習に参加している。・予習をしている。・ノートを工夫してとっている。	・話しを集中して聞くことができる。・感想やコメント、現代語訳を適切に話すことができる。	・古文、漢文を正しく書写できる。・耳で聞いた語を文字化できる。	・教科書の本文をきちんと朗読できる。・現代語訳を正しく読むことができる。 ・古文重要語や基礎的な語法を理解、習得する。・古人の考え方や歴史背景を理解し、現代の日常生活に生かして考えることができる。

以上の観点をふまえ、定期考査や課題の結果、授業態度や意欲・関心、予習状況 などから総合的に評価します。